

☆ AWC事務局便り 1月号 ☆

今年もよろしく願い申し上げます

昨年中は多くの方々から、多大なるご協力を頂き心から感謝申し上げます。
年末に皆様にお送りした「AWC通信」でもお伝えしましたが、私たちはこの1月から新しく、「おたがいさまプロジェクト」を開始いたします。

困った時はおたがいさまの気持ちをタイに届け、短期間の小さな支援が必要な人々のお手伝いをして、子どもたちがしっかりと栄養を取り、通学できるようにし、良い人生を送ることができるように協力していきたいと思えます。

スタッフ一同、今年も様々な活動に力を入れていきたいと張り切っております。今年もご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

トライブラリープロジェクト

昨年末の12月20日、日本おもちゃ図書館財団がタイ国チェンライ県の保育園の子どもたちにおもちゃを贈っていただきました。

12月26日にチェンマイ県メーサイの税関に荷物が届き、年明けの1月5日に、このプロジェクトのカウンターパートであるルアンルアンプロジェクト代表の中野穂積さんがメーサイの税関まで受け取りに行ってくださいました。

これらのおもちゃは今後仕分けして、ルアンルアンプロジェクトが支援するパナセーリー村保育園、ホイナムクン村保育園、ドインガム村保育園、ローチョー村保育園、パーッキャ村保育園の5つの保育園に届ける予定です。



たくさんのおもちゃが届きました

これらの保育園にはラフ族、アカ族、中国人の2歳～4歳の子どもたちが通っています。村人の主な職業は農業で、とうもろこし、お茶、コーヒー、プラム、梅、柿などの換金作物を育てています。親が朝早くから畑仕事に出るので、子どもたちは8時半～3時半まで保育園で過ごしています。保育園では、遊び、昼食、昼寝、簡単なタイ語の勉強などのスケジュールに加えて、共同生活のルールなども学んでいます。保育園を卒園すると、5歳～6歳で幼稚園に通い、小学校に入ると近くに学校がない子は、小さいながらも親元を離れて寮に入るケースも多いとのこと。

子どもたちはおもちゃが届くのを楽しみにして待っているようです。

国際女性デー2018

3月8日は国連が定めた国際女性デーです。この日を記念して国連ウィメン日本協会よこはまが主催する国際女性デーイベントに今年も参加します。

第一部では、パキスタン地震で障害を負った女性たちの支援のために立ち上げたNGO「ペーパーミラクルズ」代表のトーク、第二部では手作りファッションショーと販売交流会が行われます。

国際女性デー2018

～つながる輪ひろがる和～
トーク&ファッションショー
～自立への夢をつなぐ～

日時：2018年3月4日(日)13:00～16:00

場所：男女共同参画センター横浜

